

この予定表は一般的・標準的な治療の経過を一覧表にしたものです。患者様の状態により多少変わることがあります。

年 月 日

入院までに気をつけていただくこと	時間枠 項目	月 日 (手術前日)	手術日 月 日
		手術前	
<p>以下のことがあった場合は、入院しても手術ができない可能性があります。</p> <p>① 鼻水や咳が出る ② 1ヶ月以内にかぜ、鼻炎の薬をのんでいた ③ 1ヶ月以内にかぜ、インフルエンザ、おたふくかぜ、水ぼうそう、はしか、風しんなどにかかった ④ 1ヶ月以内に予防接種を受けた</p> <p>入院の連絡を受けた後、あてはまることがあればこちらへご連絡ください。</p> <p>外来 (0985-85-9317) 病棟 (0985-85-1898)</p> <p>入院まで気をつけること ～風邪の予防～ ①手洗い・うがいのできるお子さまは、帰宅時は必ず行わせてください。ご家族の方も手洗い・うがいを行きましょう。 ②小さいお子さまは、ご家族の方が手を拭いてあげてください。 ③規則正しい生活をさせてください。 ④人ごみの多い場所へ外出するのはできるだけ控えましょう。</p> <p>その他 ① 手術前1ヶ月からは予防接種を受けないでください。どうしても予防接種を受けなければならないときはご連絡ください。 ②入院の連絡を受けて入院するまでの間、おたふくかぜ、水ぼうそう、はしか、風しんなどにかかっている子どもと接触した可能性があるときはご連絡ください。 ③いつも飲んでおられるお薬があれば、入院する時に持参してください。</p>	患者目標	かぜ（熱、鼻水、咳などの症状）をひかないように気をつける。ベッドから落ちたり、転んだりしないように注意を払い、安全が守れる。手術後に必要な物品の準備ができる（紙オムツまたはパンツ1枚、バスタオル1枚）。	不安なく手術にのぞめる。食べたり飲んだりしないことが守れる。
	治療処置		手術室は3階です。手術は、 番目です。一番目の方は、8時頃に手術室へ行きます。二番目以降の方は、連絡が来てから手術室へ行きます。 
	検査	特に予定をしている検査はありません。検査があれば、随時お知らせします。	
	患者様及びご家族への説明	主治医、病棟看護師が、入院後の予定や手術について説明します。手術を担当する麻酔科医、手術室看護師が、手術中のことについて病室で説明します。 	ご家族は、手術開始30分前には、直接病棟へおこしください。手術中ご家族は、7階ディルームまたはお部屋でお待ちいただきます。手術終了までは、どなたか必ず7階ディルームまたはお部屋に待機していただくよう、お願い致します。
	検温	入院時に検温（熱、脈拍、血圧測定）をします。 	朝、検温をします。
	安静度(活動)	特に制限はありませんが、怪我に注意しましょう。	麻酔を効きやすくするお薬を飲む前に、トイレを済ませましょう。
	排泄	特に制限はありません。便秘の方はお知らせ下さい。	特に制限はありません。
	食事	食事はお部屋にご用意します。（朝食7時頃、昼食12時頃、夕食18時頃）夕食以降の飲食は、医師の指示に従いましょう。	朝から飲んだり、食べたりできません。 
	清潔	入浴またはシャワーに入り、髪を洗いましょう。爪が伸びている場合は、切りましょう。 	手術前は制限はありません。（洗顔、歯磨き可） 
	薬剤	入院の際、普段飲んでいる薬（医師から処方された薬）を、内容確認のため、一度預かります。続けて飲む場合は、説明します。 	手術前のお薬は、医師の指示に従いましょう。麻酔を効きやすくするお薬を飲みます。
手続きその他	診断書などの書類の申請がある場合は、外来支払い窓口で書類と一緒に提出しましょう。（書類にはお名前、生年月日を事前にお書きください） 	手術の時には手術着を着ます。 	

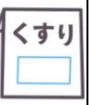
入院から退院までの流れ (No.2)

病名： 停留精巣

術式： 精巣固定術

この予定表は一般的・標準的な治療の経過を一覧表にしたものです。患者様の状態により多少変わることがあります。

年 月 日

時間枠 項目	手術日 月 日	手術後 1 日目 月 日	退院後から再診日までの注意事項
	手術後		
患者目標	安静を守らせることができる。 むせることなく飲水できる。	おくすりを内服できる。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 傷が赤くはれたり、痛みが強いとき、38度以上の熱が続くときは傷の炎症が考えられるため病院を受診しましょう。</li> <li>2. 傷についている「のり」のようなものは、傷を接着させるためのものです。無理にはがさず、自然にはがれるのを待ちましょう。</li> <li>3. シャワー、入浴をしてもかまいませんが、傷を洗うときは、傷をおおっている「のり」がはがれる可能性があるため、強くこすらないようにしましょう。</li> <li>4. 病院で処方された抗生剤は傷の炎症をおさえるために必要です。医師の指示があるまで飲みましょう。  </li> <li>5. 三輪車に乗る、激しい運動（例えば、ボール遊びや水遊び）をする時は医師に相談しましょう。 傷口をぶつけたり、蹴られたりしないように注意しましょう。</li> </ol> <p>再診日は必ず受診してください。 帰宅後に再診日の変更を希望される場合は、総合予約室までご連絡ください。</p> <p>退院後初回再診日まで、ご不明、ご不安なことがありましたら、下記連絡先にお電話をください。</p> <div style="text-align: right;">  <p>宮崎大学医学部附属病院 泌尿器科外来 0985-85-9317 泌尿器科病棟 0985-85-1898 総合予約室 0985-85-1225 ※時間外は病棟に電話をおかけください</p> </div>
治療処置	医師の指示で、酸素マスクをつける事があります。 痛みがあるときは痛み止めを使いますので、お知らせください。	診察を行い、傷を確認します。 痛みがあるときは痛み止めを使います。	
検査		予定をしている検査はありません。	
患者様及びご家族への説明	ご不明な点がありましたら、遠慮なくお尋ねください。 		
検温	手術後は適宜、検温をします。 	適宜、検温をします。	
安静度(活動)	手術後は、ベッド上で安静に過ごします。 横抱きで抱っこはできます。股を押さえないようにしましょう。 用件時はナースコールでお知らせ下さい。	歩けます。	
排泄	特に制限はありません。	特に制限はありません。	
食事	手術後、医師の指示で、水分摂取（水、お茶など）ができます。 水を飲んで問題なければ医師の指示でゼリーやプリンなどが食べさせることができます。 	食事をお部屋にご用意します。 (朝食7時頃、昼食12時頃、夕食18時頃)	
清潔	入浴・洗髪はできません。 歯磨きはできます。 	シャワーに入れます。 歯磨きはできます。 	
薬剤(内服)	お食事が開始になれば、内服も再開します。 中止する場合は、再度お知らせします。 点滴は、熱がなければ、夜に抗生物質を点滴した後終了します。 	抗生物質を飲みます。 退院後なくなるまで飲み忘れないようにしてください。 	
手続きその他		会計は退院日に精算となります。前もって金額が知りたい方は、看護師または事務員にお知らせ下さい。	